



スーパー グローバル ハイスクール

佐高 SGH通信 2018

No. 41 (平成31年3月28日発行)

2019年日本地理学会春季学術大会 参加報告 !!

第40回日本地理学会春季学術大会が、3月19日(火)から21日(木)の3日間に渡り、専修大学生田キャンパスにて盛大に開催されました。2日目の発表準備と3日目の高校生ポスターセッション部門本番には、**佐野高校 SGH クラブ 海外FW班(台湾班)**5名の部員が、研究者の方々や大学生、大学院生の皆さんに混じって元気に参加しました。生徒たちの見事な発表や質疑応答に、各大学の先生方から、大学生レベルの研究内容と発表技術であると褒めの言葉を頂きました。

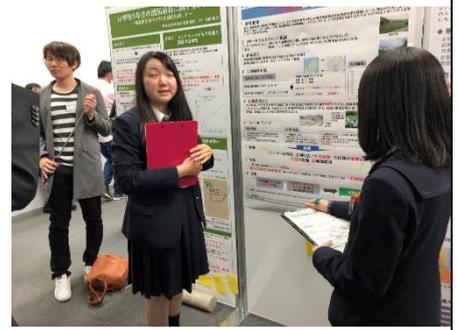
☆ポスターセッションの発表と前日の準備の様子です！



☆ 日本地理学会に参加した SGH クラブ台湾班のみなさんの感想です！

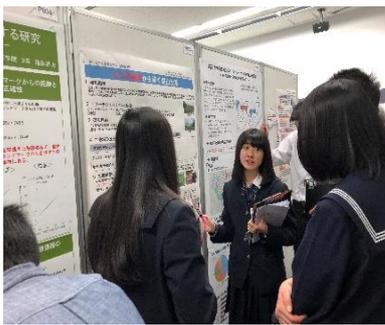
2年2組 坂井里依

地理学会に参加するにあたり、里山地域の活性化について1から考え直しました。データを改めて作り、ぼんやりとしていた「知識経済」という言葉を明確に定義させました。当日は地理学に長けた学生・生徒さんや大学の教授からの質問や意見を頂き、今までとは違った視点で研究内容を深められたと思います。



2年1組 大芦さくら

「学会」という場は私たち高校生には未知の場であった。今回台湾班として参加できたことを大変光栄に思う。これまで参加した大会と比べて全く異なる雰囲気、研究の深さが桁違いであった。そのような場で研究の総括ができたことはとても貴重な経験で、今年度一番の収穫の多い大会だった。



2年3組 新井里梨

日本地理学会に参加し、交流する機会の少ない学会の方々と交流することができました。今までなかった視点からのアドバイスを頂いたり、専門的な知識やお話を聞くことができたりと、充実した時間を過ごせました。また専門家の皆さんの発表から新たな情報が得られ、学ぶことも数多くありました。



2年4組 松澤あさひ

今回の日本地理学会に参加したことで、自分の知見をより深めることができました。発表における新しい技術を身につけられたうえ、専門家の方からの詳しいお話やアドバイスなどをいただいたことで、研究に対する熱意を再度得ることができました。学会でのポスター発表を通して、自分の発表方法に自信を持つことができたことはとても大きな成果だと感じています。実りのある学会発表でした。



2年4組 西川紗生 SGH 台湾班の集大成として、目標だった地理学会に参加し専門家の方々と交流できたことをとても光栄に思う。一日のみの参加だったが、今までの成果を十分に発揮する事ができ非常に貴重な体験となった。

